ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。

丁高知丸高

特殊基礎工事

第234号

新技術情報 令和7年11月



〒781-0014 高知県高知市薊野南町12番31号 [URL] http://www.ko-marutaka.co.jp

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641 [Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

特許第6290692号

◆ 特許第6429201号

鋼管杭・鋼管矢板 貫入不可時の補助対策工 チャッキングテーブルマシーン式中堀 ダウンザホールハンマー工法



鋼管杭・鋼管矢板 一般的な施工フロー

①バイブロハンマ打設

鋼管杭や鋼管矢板の打設において、初期段階はバイブロハンマ(振動工 法)を用いてスムーズな貫入を図ります。しかしながら、掘進が進み地層が 硬化し、砂礫層や岩盤層といった支持層に到達すると、振動力だけでは十 分な貫入が困難になります。この際、確実に所定深度まで到達させるため、 油圧ハンマによる打撃工法に切り替え、貫入を促進させます。この油圧ハ ンマによる最終打撃は、単に杭を押し込むだけでなく、杭が設計通りの支 持力を発揮しているかを確認する上でも必須の工程となります。



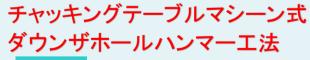
②油圧ハンマ打沈・打

油圧ハンマ打設時、トラブル発生

「油圧ハンマー」による強力な打撃力を硬い支持層に加える際、地 盤の抵抗力に対して、使用している鋼管の肉厚が薄いと、鋼管が座 屈するリスクが高まります。

貫入が困難になった場合や、鋼管が座屈する場合は、 次の補助対策工法に切り替えます。





特徵•効果

- ・硬質地盤・岩盤でも安定した貫入が可能
- ・鋼管の座屈や損傷を防止
- 高精度で垂直性を維持
- ・重機の入替が不要で、緊急時にも即対応可能
- ・スライム・粉塵を集積し飛散防止











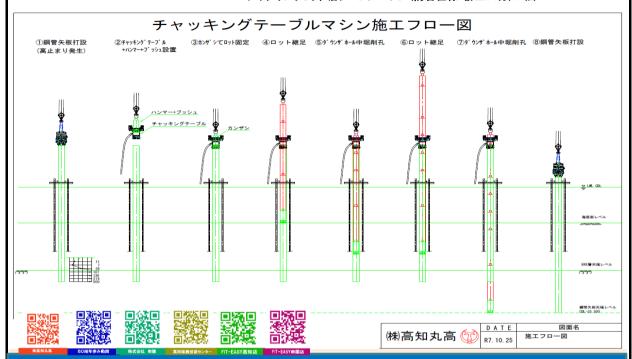




工法プロ―

鋼管杭・鋼管矢板打設フロー図

超高周波可変式環境対策型バイブロフォンサー 防音防振低減カバー付 チャッキング式中堀テーブルマシン(防音仕様・排土口付)工法



施工事例

